

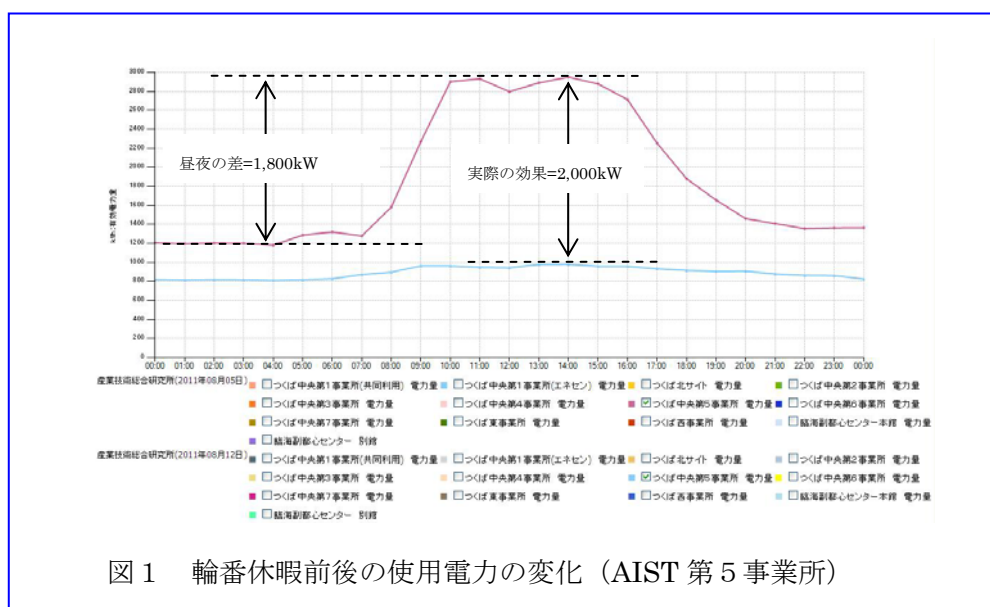
事業所別の夏期輪番休暇の導入

1 取組概要

産業技術総合研究所では、「電気事業法第27条」に基づく電気使用制限に対応するため、東京電力管内にある主要研究施設全体（東京・つくばの13受電設備）で電力使用の抑制を図っている（電力共同抑制スキームの実施）。このため、今夏、各事業所の昼夜の使用電力の差から休暇時の電力抑制効果を見積もり、複数の事業所をグループ化し、7月25から9月2日の6週間にわたる輪番休暇を実施している。

2 取組の実施により見込まれる効果

週（事業所）によって削減電力の大きさは異なるが、600kW から 3,500kW の効果が期待される。実際に、図1に産総研第5事業所の輪番休暇前と輪番休暇中の1日の使用電力を示す（同じ曜日）。当初 1,800kW の削減効果を期待していたが、長期休暇を見込んだ機器の完全停止に伴うと考えられる待機電力の削減効果も上乘せされ、実際に 2,000kW の削減効果が認められた。



3 取組担当部署の連絡先

独立行政法人産業技術総合研究所 研究環境安全本部 研究環境安全企画部

電話 029-861-2121

FAX 029-861-2144

e-mail safe_facil_info_head@m.aist.go.jp